

Mnemosyne ムネモシュネの娘たち (2008)

メディア TV アニメ

ジャンル SF アクション

製作国 日本

色彩 Color

2008/02/03 ~ 2008/07/06

TV放映 日曜日

24:00~25:00

AT-X

【解説】

ゲーム原画師として活躍してきた中央東口をキャラクター原案に迎えて作られた伝奇OVAシリーズで、各話およそ45分の中編で構成されている。タイトルのムネモシュネとは、ギリシア神話に登場する女神の意。舞台は、1990年代初頭の新宿。探偵業を営む美女の麻生祇燐（あそうぎりん）とミミは、ある事件で救った青年の前埜光輝を助手に迎えるが、彼は燐たちが何年経っても年を取らない、人ならざる存在だと気付く。燐の周囲に現われる女暗殺者ローラ、そしてその背後にいる謎の美青年エイボスの正体ははたして……。CS局のAT-X開局10周年を記念して作られた本作は、性的な描写やバイオレンスシーンがあるため、視聴制限が設けられた。また、妖艶な魅力を持った主人公の燐に少女役を演じることが多い能登麻美子が挑戦している。アニメの制作はXEBECが担当した。

【クレジット】

監督	うえだしげる
アニメーション制作	XEBEC
プロデュース	GENCO
原作	XEBEC GENCO
脚本	大野木寛
キャラクター原案	中央東口
キャラクターデザイン	石原満
3Dディレクター	三田邦彦
プロップデザイン	堀たえ子 北田勝彦
撮影監督	広瀬勝利
美術監督	脇威志 近藤由美子
色彩設定	伴夏代
編集	大竹弥生
音響監督	三間雅文
声の出演	能登麻美子 麻生祇燐 釘宮理恵 ミミ 大原さやか ローラ 石田彰 エイボス 田中理恵 山之辺沙耶羅 檜山修之 前埜光輝

